

1. 件名：東海第二発電所の地震等に係る新基準適合性審査（標準応答スペクトルの規制への取り入れに係る変更）に関する面談

2. 日時：令和3年8月5日（木）13時30分～13時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、中村主任安全
審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職

日本原子力発電株式会社 開発計画室 室長代理 他6名※

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・東海第二発電所 標準応答スペクトルの規制への取り入れに伴う地震動評価の審査会合（7月30日）指摘事項について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	明日の事前にコメントについては上期いただいておりますので簡単にご説明いただけますか。
0:00:06	はい。日本じゃなくていった割れのそれでは簡単に説明しましたの会合でいただきましたコメントを内容ごとに分類にしまして最初に地盤モデルの妥当性関連ということで、これは 123 号ですけれども、
0:00:25	四つ目が家検層のデータを人バリ破断フォルダとの今回サスペンション法の結果を持っているということに考え方を説明をちょっと言うと、
0:00:36	それから二つ目として減衰定数の影を今回考慮することにしたっていうのは説明をすると。
0:00:44	というのが 2 点目で 3 点目が、この同定の時に三つの利子を使っていることの妥当性を示すということと、それから既許可の審査でこれは一応日とか単点微動の結果を
0:00:59	仕事を使っていますので、そことの関係を何か整合性の確認することというのは以上の三つなり、地盤モデルの妥当性ということで、ご指摘ございましたというのを書いてございます。
0:01:15	それからもう一つは税制の影響の観点で 2 点ほど御指摘がございましたので、この 4 番として、
0:01:26	これ
0:01:28	既往の地震の評価のときに、前SGFの消火に対して今回モデルを使った影響お勧めした際に、ちょっと基本ケースで示したんですけども、これはですね、先生との関係から、
0:01:45	そういうこと。
0:01:47	の方が
0:01:49	それも的なので、生徒についても時点の結果を示すことというのがご指摘がございました。
0:01:57	それから、同じように今度、S31 の留萌廃炉影響についても、
0:02:03	これらの保守性を考慮をする前の段階のですね地震動
0:02:08	これ開放基盤上で 598Gal の波ですけれども、この波に対しての応答スペクトルを示すことということでございます。
0:02:20	当然一番から 5 番が地盤モデルに関係するものでマイナスごみ事犯関係する
0:02:29	ステップとして、
0:02:30	6 番ですけれども、これ断水等の振幅包絡性の緒元、M6.9 立地 90kg の根拠を説明することと、
0:02:41	それから 7 番目として、実移送の記録食うの際に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	なんで茨城県北部のお互いの記録を使ったかという、その選定の理由それから、実際に町として使ってるのは、サトウほかの文献の成果と。
0:03:04	を使っていますので、その詳細についての説明することというのは、5000
0:03:11	それから最後に8番目ですけども、
0:03:15	その手法として選んピットとか、
0:03:18	もう使って検討した上で、最終的の欄というところを選ぶとを採用するという
0:03:26	説明した際にはなくなん臍臓を採用するのかというところの考え方の詳細を説明することと、
0:03:37	いうことでございます。
0:03:39	御指摘としてはこの800Aというふうに認識をつけてございます。
0:03:46	説明は以上になります。
0:03:49	はい、ありがとうございます審査側で何か。
0:03:52	追加で1ポイントとかあればお願いします。
0:03:56	はい。規制庁ナガイですけども、当日のやりとりでもうちょっとしっかり確認できるかなと思っていたんですけども、難波さんがちょっとですねこちらのイトウを通りの内容になってないんですけども。
0:04:11	透磁率こちらから申し上げたことでここがないこととしてですね、今回の地盤モデルに対してほかの地震を使って検証して妥当性を示してくださいということも言っているかと思うんですけども、そちらについても記載をしていただきたく思いますが、
0:04:28	そういう認識はそちらで当日あったと思うんですけども、どうもいかがでしょうか。
0:04:33	ご指摘があったというのは認識しておりますのでちょっとこの書くときに、その辺をまとめてちょっと変えたときに記載をから外れたところがございますので、そこは書くように記載するようにしたいと思います。
0:04:52	排水考えですよろしく申し上げます。あと多分これ読み方の問題で多分そう聞こえないところもなきにしもあらずだと思うんですけども、こちらも当時ねという認識されていると思いますのですが、8番の
0:05:07	就職関係でいい考え方ってどこからどこまでがかかっているのかっていうところがちょっと気になるんですけども、我々のほうのコメントの趣旨としても頭から複数の手法を用いて検討したというところからすべて入った考え方というふう
0:05:24	言ってるんですけども土地等点が入ってるのでは日本語としてこの繰り入れて読めてしまうんですけども、そこに依拠いかがですか。
0:05:34	例のイクタマです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:38	めどがある数字と、むしろ中から乱数と実移送をまず選んだっていうそのもう段階から考え方を説明することというご指摘
0:05:54	あとと思いますので、ちょっとそこのところはちょっとグレーだところがありますけれども、今ご指摘いただいて、
0:06:03	まずそういうご指摘過去モリますので、そこはそういうふう認識をいたしました。ちょっとあの気体の方。
0:06:13	それを踏まえて、修正したいと思います。
0:06:17	はい、聞こえてないその日本語の適正化で多分大丈夫だと思います。8番は日本を適正化をお願いします。あと、
0:06:26	補足ですけれども、難波さんの指摘がですね、補足と今回の御説明の引かれてる内容を使った三つの地震、
0:06:37	ていうのがイズ向き許可の日付よりは前なんですよ。
0:06:42	それにもかかわらず、今使って使うことにしたというところは季節に時系列との関係も含めてですね説明をしっかりと理解していただきたいと思います。
0:06:55	そこはよろしいですかね。
0:06:58	はい。疎水ました記載のほうで説明したいと思います。
0:07:03	よろしくをお願いします。私のほうから指摘関係は以上です。
0:07:19	次、
0:07:20	はい。
0:07:21	ほかは特によろしいですか。
0:07:26	コメントの修正について今コメント意見がありましたので、少し修正をしていただいた上でですね再度提出していただきたいんですが、あと原燃の方からですね、このコメントについてももう少し趣旨を確認したいとかそういったような
0:07:39	確認事項があればですね、お願いしたいと思いますが、
0:07:45	うん。
0:07:47	コメントや当日御指摘いただいた、それについてこちらからちょっと不明確だったのは改めてという点は特にございません。
0:07:59	これで十分だというふうに認識しております。以上です。
0:08:06	はい。規制庁イワタですわかりましたそうしましたらこのペーパーをあともう1回提出していただいて両者で合意を得たものにしたいと思います。後ですね時回位、この今8. のですねコメントさせていただいておりますけれども、
0:08:21	この評価にかかる時間というか次回御説明いただけるタイミングっていうのは大体予定はわかりますでしょうか。
0:08:30	はい。
0:08:31	年度イクタマです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:36	今回は、地盤モデルに関するところからという、当事者の違いがございましたので、
0:08:44	行いのコメントリストにあるうちの
0:08:48	まず一番 2 番三番地、ここは
0:08:53	まず、回答をして
0:08:58	したいと思います。
0:08:59	で、4 番、5 番の方のうちの特に相違 4 番がですね。
0:09:06	断層モデルの計算んについては、ちょっと時間がかかるというふうな見込みを持ってますので、
0:09:16	時期的なスケジュールを申し上げますと、
0:09:20	一番 2 番三番のコメント回答としてはね。
0:09:25	来月、
0:09:28	の中旬辺りのヒアリングでかけられる
0:09:34	というふうに思います。そういう見込みで作業を進めて、
0:09:39	おります。
0:09:40	それで、4 番のほうの断層モデルのほうの計算が、
0:09:45	内にテーパブロック六法あで地盤モデルをそれぞれ書いたものを計算するということですね、ちょっとこれが、
0:09:55	9 月ちゅうの算出がちょっと難しい。
0:10:01	10 月の上旬ぐらいにちょっと入り込んでしまいそうな状況です。
0:10:07	それなので、
0:10:09	4 番 5 番まで含めた説明としまして、
0:10:15	10 月下旬あたりにはヒアリング
0:10:18	に中旬から下旬あたりのヒアリングになる見込みで今考えてございます。
0:10:28	それから、そのあとのみ範囲については、
0:10:32	作業としては並行的に進められますので、
0:10:39	一番、一番から 5 番までの説明が追われればすぐ
0:10:46	ヒアリングのほうのムロイについてのヒアリングのほうも申し込めるというふうに考えております。
0:10:54	ですので土佐全部含めると、1011 月ぐらい。
0:11:00	までに会合に、
0:11:02	掛けというふうに予定としては今考えているところでございます。
0:11:08	キャベツ。
0:11:09	はい、規制庁のイワタですわかりましたのただ審査会合自体はですね、応答率も発言があったと思いますけれども、地盤のほうをまず先にやりましょうとい

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	うことなので、全部待つ必要ないと思うんですね、そこはまず 123 ができた段階でご連絡いただくのとあと
0:11:25	追って四、五ってそういう順番で合わせてセットで 123C5 セットでヒアリング審査会合やるかどうかっていうのはまたちょっと作業の進捗状況を見てですね、やっぱり相談させていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。
0:11:39	続きました。
0:11:41	規制庁ナガイですけども、A4 とこはですね持ちもしもですよ、地盤モデルが変わった場合は、これもう 1 回計算という可能性も出てしまうので、まず一期から 3 の回答を持ってきていただいて、
0:11:57	地盤モデルが妥当だというのはある程度見込めてから 4 号持ってくるという方が作業所の効率がいいと思うので、
0:12:07	審査としても今までの地下構造を認めたと初めて計算を見ていただければ流れなので、その辺りは 4 号は遅れてでもですね 1 から 3 を早急を持って来ていただくことがトータルパッケージとしては早く進むと思いますので、そこは、
0:12:22	まず急いでいただけますかね、1 からさを
0:12:26	続きまして 1 から 3 は、こちらのほうも早急に
0:12:30	準備するようにお考えでしたので、コンサル通り進めたり、123 を優先に進めたいというふうに考えております。
0:12:40	よろしく。はい、よろしく申し上げます。あとはこれ御社の考え方次第なんですけども、678 のうちの 67 って基本的事項の話で計算が入るわけではないので、地下構造モデルと並行して持ってきていただくことも考えてもいいのかなとは思うんですけども。
0:12:59	御説、どのように考えてますかね。
0:13:03	そこはもしそういう示し方が
0:13:09	可能ということであれば、我々としても、
0:13:13	地盤モデルときにあわせてほぼご説明したいなというふうに考えております。以上です。
0:13:33	ちょっとナガイです。
0:13:35	先ほどイワタからもありましたけれども審査会合固まっ地盤と言ってますので、仮にですね、 Mori 地震、さっき持ってきたとしても話が審査会合が優先的な地下構造のかけます。当日の時間とか他の
0:13:52	議題との関係で保湿度重い事案と入口論だけ議論できるといった場合はこれをプラスアルファするということも考えますけれども、所回位という本格的な初回会合っていうのは自分の妥当性を上まで妥当性、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:07	まず見させていただきたいと思いますのでそこをまずはお急ぎくださいというふうに考えてこちらから申し上げます。
0:14:16	はい、原理的には承知いたしました。
0:14:24	規制庁のイワタですけれども、ほかに何かございますか。
0:14:35	水源からの、特にございます。はい。そしたら以上にしたいと思います。先ほどこっち、外からこちらからの発話している通りですねまず地盤についての審査会合をやるということで原電さんの準備ができた段階ですね、準備ヒアリング用の資料出していただければそこでセットをしたいと思う。
0:14:53	またし、審査会合の組み立てについてはですね、その都度ご相談をさせていただければと思いますので、よろしく願いいたします。
0:15:00	以上でラップ終了したいと思いますですがよろしいでしょうか。
0:15:03	はい、すみません事務局から1点なんですが、
0:15:06	申し訳ございません指摘事項の修正版というのはですね
0:15:11	早めにお持ちしてですね、レジ低下等でお持ちするとかその辺は事務局間でちょっと後程調整させてもらったほうがよろしいでしょうか、この倍というよりは規制庁のイワタでそのまさに事務担当者同士で節調整をしていただいてメールでいただくのかどうかも含めてですね
0:15:28	はい。連絡をしていただければと思います。皆さんも夏休み等々が入るかもしれませんのでそこは事務的に進めていただいて結構ですね、よろしく願いします。はい、わかりました。すみません。ありがとうございます。
0:15:41	なければ以上にしたいと思います。はい、お疲れ様でした。ありがとうございます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。